

漢

おん
カン

[4] 年

つき出ない

▼中国
漢語：日本語の一部として使われている、中国伝来の言葉。

中



漢文：中国の古典文章。また、それにならつて日本人が漢字だけで書いた文章。
漢数字・漢方・暴漢・和漢

なりたち
旧字体は漢。黄と土との会意字で黄土を表した董（と）と、河を表したう（さん）ずい）との形声字。カンと呼ばれる河の名。転じて、その流域の地方の名。ここを根拠に天下を統一した高祖の王朝の名になり、中国の代名詞となる。

▼男。
惡漢：悪者。悪い男。
好漢：好ましい男。能力があ
熱血漢：正義感や情熱の強い男の人。
天漢：天の川。银河。
よみかた
いう言い方もある。
漢音・漢学・漢詩

17画
二言 話 話 話 謹

謹

おん
キン

つつしむ

▼謹む（本来は言葉を謹む意味の字で、言葉遣いに細心の注意を払うことだが、それは慎みの心の表れであり、心を慎む意味にも行為を慎む意味にも用いる）。

中



謹製：謹んで製造する意味で、製品に使われる用語。
例〇〇屋謹製
謹厚：謹み深く人情に厚いこと。
用例 謹嚴実直な人。

なりたち
旧字体は謹。糸がもつれるように言葉がもつれて思うことが言えない意味の辯（べん）と心との会意形声字。思つた字。異性を恋（こい）慕（い）う心。恋（こい）失恋（しこい）：恋が叶（かな）わないこと。恋（こい）路（じゆ）：恋の道。恋いつ（まわ）る恋（こい）悲恋（ひこい）：悲しい結果に終わる恋（こい）。
した。

勤

おん

6年
キン・ゴン
いみとじゅくこ

12画
廿 苛 苛 苛 勤 勤

なりたち
旧字体は勤。黄と土との会意字で、粒子の細かい黄土を表した董（と）と、努力の意味の力との会意形声字。心を細かく配つて努力する二とを表した字。つとめる・努力して働くこと。

▼勤め。
出勤：勤務に出かけること。
通勤：勤務地へ通うこと。
通勤電車：夜、勤務すること。



恋

おん

伦
ことう・こい・
こいしい
はねる
いみとじゅくこ

10画
一 方 亦 恋 恋

なりたち
旧字体は戀。糸がもつれるように言葉がもつれて思うことが言えない意味の辯（べん）と心との会意形声字。思つた字。異性を恋（こい）慕（い）う心。恋（こい）失恋（しこい）：恋が叶（かな）わないこと。恋（こい）路（じゆ）：恋の道。恋いつ（まわ）る恋（こい）悲恋（ひこい）：悲しい結果に終わる恋（こい）。
した。



勤恋

恋行：仮前でのお勤めをすること。読経や回向をすること。
勤行：仮前でのお勤めをすること。読經や回向をすること。
通勤：勤務地へ通うこと。
通勤電車：夜、勤務すること。
恋路：恋の道。恋いつ（まわ）る恋（こい）。
悲恋：悲しい結果に終わる恋（こい）。
日々を旅路にたどえた。

漢

中

国

漢語

いみとじゅくこ

▼謹む（本来は言葉を謹む意味の字で、言葉遣いに細心の注意を払うことだが、それは慎みの心の表れであり、心を慎む意味にも行為を慎む意味にも用いる）。

中

の注意を払うことだが、それは慎みの心の表れであり、心を慎む意味にも行為を慎む意味にも用いる）。

中

の注意を払うことだが、それは慎みの心の表れであり、心を慎む意味にも行為を慎む意味にも用いる）。

中